

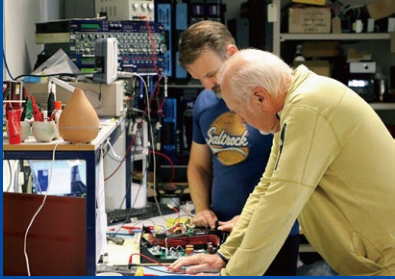


About Us

Two Legacies. One Combined Vision.

今日、XTAは英国で最も高い評価を受ける2つのプロオーディオ・イノベーター、XTAとMC² Audioが2007年に正式に合併し、その力を結集した企業として存在しています。

ライブツアーやハイエンドな設備から、放送施設や世界トップクラスのレコーディングスタジオに至るまで、過酷な環境下でも妥協のないパフォーマンスを発揮するよう設計・製造されており、広く信頼されています。



POWER PROCESS CONTROL

私たちのアプローチはシンプルです。コンテンツを主役にする。音楽であれ、スピーチであれ、映画であれ、私たちが設計するすべてのものは、妥協することなく、明瞭さ、正確さ、一貫性を保ってそれを届けることに重点を置いています。

この考え方は、事業のあらゆる部分に貫かれています。設計や部品の選定から、テスト、そして長期的なサポートに至るまで、その焦点は変わりません。それは、実環境において確実に機能する製品を作り上げることです。



XTA

オーディオ業界の素晴らしい物語の多くと同様、私たちの物語も役員室から始まったわけではありません。XTAとMC²の始まりは驚くほど似通っており、どちらも1990年代初頭に設立され、オーディオの完璧さを追求する純粋な情熱に突き動かされてきました。

ウスターシャーの空き部屋を拠点に、XTAは単一のマイクスプリッターの設計からその歩みを始めました。同社は、アナログおよびデジタルオーディオ分野で豊富な経験を持つ電子機器ハードウェアの専門家、ジョン・オースティンとアンドルー・グレイランドによって設立されました。

プロオーディオ分野に強固なルーツを持つ中核チームに支えられ、XTAは最先端のデジタル信号処理(DSP)、信号切替、および分配技術の開発へと急速に発展していきました。



Trusted in the Real World

Glastonbury Festival (UK)

XTAとMC²は、世界有数のロックフェスであるグリーンフィールド・フェスティバルにおいて、長年にわたり欠かせない存在となっています。これまで、当社の機材はアコースティック・ステージ、ウェスト・ホルツ、グレイド・ステージなど、数多くの主要エリアを支えてきました。

2007年には、Funktion-OneおよびAudio Plus UKと協力し、ピラミッド・ステージのすべてのアンプおよびスピーカー処理システムを供給しました。

過酷な屋外環境下において、精密な制御と高出力性能を実現するため、要求の厳しいエレクトロニクス・ミュージックプログラムで知られるグレイド・ステージでは、DSP搭載アンプが引き続き採用されています。

AIR Studios (London, UK)

ジョージ・マーティンによって設立されたAIRスタジオは、世界で最も高い評価を得ているレコーディング・およびスコアリング施設の一つです。2018年、同スタジオはモニタリング環境を刷新し、20台以上のMC² Deltaシリーズ・アンプに加え、Tシリーズ・ユニットを導入しました。

以前はXTAのプロセッサーを使用していましたが、アンプとDSPを単一のプラットフォームに統合したDeltaへの移行は、自然な進化でした。Munro Acoustics社製のdynaudio acoustics Mシリーズ・スピーカーと組み合わせることで、このシステムはハイエンド・スタジオ・モニタリングの基準となり、特にDolby Atmosのような複雑な環境においてその地位を確立しています。

2018 FIFA World Cup - Volgograd Arena (Russia)

この規模のイベントにおいて、信頼性は極めて重要です。ヴォルゴグラード・アリーナでは、スタジアム全体に音響を届けるため、Funktion-Oneのスピーカーシステムを駆動するMC²のアンプを採用。

このシステムには、45,000人の満員観客に対して明瞭な音質を維持することが求められ、実況放送と緊急音声警報(EVA)システムの両方を、妥協なく支える必要がありました。

Global Broadcast (XTA DS8000)

アンプがライブ会場のサウンドを支える一方で、XTAのDS8000オーディオ分配システムは、主要な放送ワークフローにおいて不可欠な存在となっています。

120dBのコモンモード除去比(CMRR)と二重冗長電源を備え、マイク信号をFOH、モニターエンジニア、放送用フィードの間で分配するために広く採用されています。大規模なテレビやラジオの生放送制作において、このシステムは信号分配のための信頼性の高い基盤を提供しています。

DP226 - Defining DSP in Pro Audio

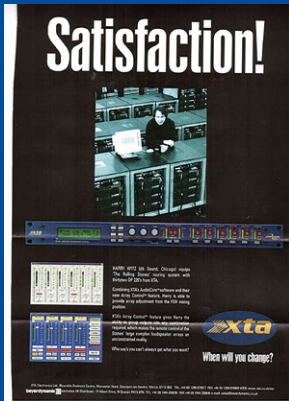
始まり: DP226が登場する以前、FOHエンジニアやシステムエンジニアは、大型で重量のあるドライブラックに頼っていました。システムを運用するには、グラフィックEQ、パラメトリックEQ、クロスオーバー、コンプレッサー/リミッター、アナログ・ディレイラインなど、機能ごとに個別のアナログ・アウトボード機器が必要でした。DP226は、はるかに合理化されたアプローチを導入することで、その状況を一変させました。

トータル・コンビネーション: ハイパス・フィルタとローパス・フィルタ、可変ディレイ、多機能なパラメトリックEQ、そして高度なリミッターを、1Uサイズのデジタル・ラックユニット1台に集約し、システム統合と効率性の新たな基準を打ち立てました。

妥協なき音質: 初期のデジタルオーディオ機器は、主に回路設計や部品の選定が不十分であったため、冷たく機械的な音質だと批判されることがありました。DP226は、高品質な内部データバスと110dBを超えるダイナミックレンジを備え、その通念に挑みました。その結果、卓越した音の純度を実現され、世界中のトップエンジニアから信頼され、ハイエンドなアナログ機器の代わりとして採用されることも多く、最高峰の制作現場で指定されるようになりました。XTAは、オーディオファイル級のサウンドをプロオーディオの世界にもたらしただけです。

ラインアレイ: 現代のラインアレイの基準を事実上確立したL-AcousticsのV-DOSCシステムの登場に伴い、DP226はシステムプロセッサーとして採用され、公式プリセットが搭載された状態で、すべてのシステムに同梱されました。文字通り、ラインアレイ革命の「頭脳」となったのです。その2入力/6出力の構成により、エンジニアはシステムを複数のゾーン(例えば、近距離、中距離、遠距離)に分割し、精密なEQとディレイを適用することで、前方から後方まで一貫したカバレッジを確保することが可能になりました。

ソフトウェア制御: エンジニアはRS485経由で複数のDP226ユニットを接続し、XTAのAudioCoreソフトウェアを使用してノートPCから遠隔操作することができました。これにより確立されたワークフローは、その後、現代のPAシステムのチューニングと制御の標準的な手法となりました。DP226はV-DOSCやMartin AudioのW8Lといったシステムの核として採用されたため、2000年代初頭にかけて行われた世界中のほぼすべての主要なツアーで使用されました。ローリング・ストーンズ、テイク・ザット、カイリー・ミノーグといったアーティストたちが、DP226を中核としたシステムを採用し、その能力を最高レベルで実証しました。世界的な大手レンタル会社も、DP226を搭載したラックを中心にツアー用機材一式を構築しました。今日では、トップクラスのスタジアムツアーでは新しいシステムや統合型DSPアンプにほぼ置き換えられていますが、世界中の会場やレンタル在庫には現役のDP226が残っており、今もなおその性能を発揮し続け、引退を拒み続けています。



Contents



DPA & DNA HIGH FIDELITY AMPLIFICATION

DPAシリーズ (DSP 搭載)

DPA 40-X	4
DPA 80-X	4
DPA 100-X	4

DNAシリーズ (DSP 非搭載)

DNA 40-X	5
DNA 80-X	5
DNA 100-X	5
DNA 120-X	5

AUDIO SYSTEM MANAGEMENT, CONTROL & SWITCHING

SIXシリーズ

DP648 / DP648-D	6
-----------------	---

MX DSP ENABLED AUDIO SWITCHING

MX36	7
------	---

8 CHANNEL ACTIVE MIC/LINE DISTRIBUTION SYSTEM

DS8000	8
--------	---



FLEXIBLE, NETWORKABLE AMPLIFICATION WITH DSP

DELTAシリーズ (DSP 搭載)

D40-X DSP	9
D80-X DSP	9
D100-X DSP	9

DELTAシリーズ (DSP 非搭載)

D40-X ND	10
D80-X ND	10
D100-X ND	10
D120-X ND	10

CONFIGURABLE MULTICHANNEL HI/LO-Z INSTALL AMPLIFICATION

I シリーズ

I 38	11
I 64	11
I 68	11



DPA40-X DPA80-X DPA100-X

2700 W / 2000W / 1000 W / channel quad amplifier with PFC

MC²による高精細なパワーアンプと、XTAの最高精細なDSPを融合させたDeltaおよびDPA/DNAシリーズは、全く新しい次元のパフォーマンスと利便性を提供します。

製品ラインナップには、4つの独立したプロセッシングが可能な補助出力 (Auxiliary outputs) を標準装備したDSP搭載パワーアンプが含まれており、これらは (オプションで) Dante ネットワーク (入出力) に対応しています。

全てのパラメーターは、XTAの伝統通りフロントパネルから完全にコントロール可能ですが、さらに機能豊富なイーサネット・コントロールが追加されたことで、より洗練されたりモート管理を実現しました。

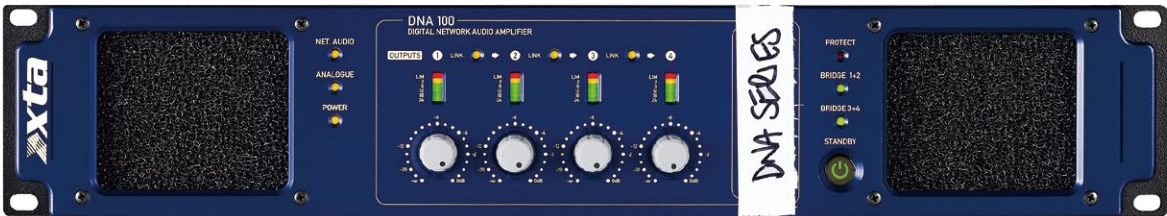
特徴

- 最新鋭かつ音響的に優れたパワーアンプと、最高精細なXTAプロセッシングを融合させることで、プロオーディオサウンドは新たな高みへと到達します。
- FIRおよびIIRフィルタリング、ダイナミックEQ、そして豊富なパラメトリックEQオプションなどの強力なプロセッシング機能により、あらゆるサウンドを向上させます。常に最高のパフォーマンスを約束します。
- アナログ、AES3、およびDante/AES67 (オプション) の各フォーマットに対応し、4系統の予備 (Aux) DSP出力 (さまざまな「ピッキングポイント」からネットワークへのクローン出力も可能) といった独自の拡張機能を備えています。これにより、全てのパワーアンプにDSPを搭載する必要がなくなるため、マルチチャンネルシステムのコスト効率さがさらに高まり、導入コストの削減に貢献します。

- 次世代のコントロールはglobcon XTA MC2 edition (イーサネット) を介して行われ、従来のコントロールにはAudiocore Amped Edition (イーサネット、USB、RS485) または専用のDelta-Direct iPadアプリ (ワイヤレス) が使用可能です。
- また、定評があり常に拡張を続けているAudiocore DSPラウドスピーカー・プリセット・ライブラリもご利用いただけます。
- 入力: Dante ネットワークオーディオ (オプション) × 4、AES3 × 2 (4チャンネル)、アナログ × 4。パワーアンプおよびAuxソースプロセッシング用のミックスマトリックスを搭載。
- 出力: Dante ネットワークオーディオ × 4 (オプション)
- Aux出力 × 4: 独立したプロセッシングとメモリーを備えたXLRラインレベル出力。

仕様

	DPA40	DPA80	DPA100
定格出力 (1チャンネルあたり) [Crest Factor = 4.8] (Watts)			
8Ω	500	1000	1400
4Ω	1000	2000	2700
2.7Ω	1400	2200	3700
2Ω	1200	2000	3500
ブリッジ出力 (1チャンネルあたり) [Crest Factor = 4.8] (Watts)			
8Ω	2000	4000	5600
4Ω	2400	4000	7000
THD+N, 4Ω (%)			
@1kHz, 最大出力-1dB時	0.08	0.18	0.08
@20Hz - 20kHz, 最大出力-1dB時	0.1	0.2	0.1
Gain Options (dB)	26/32	32	32
最大出力時の入力感度オプション (dBu)	6.23	8.3	10.7
最大出力時の入力感度オプション (V)	1.59	2.0	2.66
周波数特性, +0/-0.5dB (Hz)	20 - 20000		
定格消費電力 @240V, 4Ω (A)	2.9	5.0	7.5
定格消費電力 @120V, 4Ω (A)	6	10.4	15.5
寸法 H x W x D (mm)			
本体	88 x 482 x 458		
質量 (kg)			
本体	10.0	11.0	12.5



DNA40-X DNA80-X DNA100-X DNA120-X

4600 W / 2700 W / 2000W / 1000 W / channel quad amplifier with PFC

MC²による高精細なパワーアンプであるDNAシリーズは、全く新しい次元のパフォーマンスと利便性を提供します。

全てのパラメーターは、XTAの伝統通りフロントパネルから完全にコントロール可能ですが、さらに機能豊富なイーサネット・コントロールが追加されたことで、より洗練されたりモート管理を実現しました。

Non-DSPアンプ (DSP非搭載モデル) の本製品も、Dante ネットワーク入力に対応 (選択) 可能です。

(注: XTA DNAとMC² DELTAは、内部構造、パフォーマンス、および機能面において同一です。主な違いは外観のみです)

仕様

	DNA40	DNA80	DNA100	DNA120
定格出力 (1チャンネルあたり)[Crest Factor = 4.8] (Watts)				
8Ω	500	1000	1400	2400
4Ω	1000	2000	2700	4600
2.7Ω	1400	2200	3700	6250
2Ω	1200	2000	3500	6800
ブリッジ出力 (1チャンネルあたり)[Crest Factor = 4.8] (Watts)				
8Ω	2000	4000	5600	---
4Ω	2400	4000	7000	---
THD+N, 4Ω (%)				
@1kHz, 最大出力-1dB時	0.08			
@20Hz ~ 20kHz, 最大出力-1dB時	0.1			
Gain Options (dB)	26/32			
最大出力時の入力感度オプション (dBu)	6.23	8.79	10.7	13
最大出力時の入力感度オプション (V)	1.59	2.13	2.66	3.48
周波数特性, +0/-0.5dB (Hz)	20 - 20000			
定格消費電力 @240V, 4Ω (A)	2.9	5.0	7.5	6.4
定格消費電力 @120V, 4Ω (A)	6	10.4	15.5	13.2
寸法 H x W x D (mm)				
本体	88 x 482 x 458			
質量 (kg)				
本体	10.0	11.0	12.5	12.25



DP648 / DP648-D

オーディオマネージメント・システム オーディオシステムプロセッサ & コントローラー (Analogue, AES)

XTA ElectronicsのSix シリーズは、長年にわたるデジタル・シグナル・プロセッシングのノウハウとエンジニアリングの専門技術を、あらゆるオーディオ・アプリケーションにもたらしめます。Six シリーズは、ハイエンドなクオリティをすべての人にとって身近で、簡単なものにします。

※ DP648にDAN-DP6 (DANTE / AES67カード。オプション)を搭載した「DP648-D」もご用意しています。

製品概要

XTAの「Six」シリーズは、数十年にわたるデジタル・シグナル・プロセッシングとエンジニアリングの専門技術を結集し、ハイエンド・オーディオ・アプリケーションの要求に応えます。シームレスで直感的なワークフロー、堅牢な構造、そしてオーディオファイル・グレードの音質を備えたSix シリーズは、プレミアムなパフォーマンスを身近で、かつ容易なものにします。Six シリーズは、オーディオ・プロセッサの新たな基準を打ち立て、比類のない卓越したオーディオを提供します。

XTAの画期的かつ象徴的なDSPの伝統をベースに、Sixシリーズは革新性を次の次元へと引き上げる最先端のプラットフォームを導入しました。多用途性を重視して設計されており、ライブサウンドや設備音響から、スタジオ、オーディオファイル環境にいたるまで、幅広いアプリケーションで優れた性能を発揮します。

新設計の回路、超低ノイズのオーディオファイル向けコンポーネント、そして最先端のプロセッシング・アルゴリズムを備えたSix シリーズは、英国製オーディオDSPの「オリジナルであり、最高のもの」を世界に届けます。皆様のご要望に、私たちは応えました！

現在のSixシリーズは「DP648」で構成されており、アナログ、AES3、およびDANTEの接続性とフォーマットを活用した4入力 × 8出力のプロセッサです。

特徴

定評あるDP548の優れた機能、DPA/DeltaおよびXシリーズ・アンプに搭載されているプロセッシング・プラットフォーム、そしてglobcon XTA/MC2 editionによる洗練されたソフトウェア/管理インターフェースが融合し、「Six」が生まれました。Sixは、あらゆる角度からお客様のすべてのオーディオ・ニーズを満たすよう設計されています。

- 12系統の利用可能なソース (アナログ、AES、ネットワークオーディオ・オプション)にまたがる、4 系統の有効な入力
- 3つの選択可能なフォーマット (アナログ、AES、ネットワークオーディオ・オプション)にまたがる、8系統の有効な出力
- すべてのパラメーターをフロントパネルから完全にコントロール可能 (常に手で操作可能)
- 新しいglobconソフトウェア (近日公開予定)を介したイーサネット・コントロール
- 視認性が向上したメータリング。大型OLED ディスプレイがミックスの包括的な概要を提供
- 5年保証 (100%英国設計および製造)
- オーディオ信号の完全性をさらに引き上げる、新しいESS 製コンバーション・チップを採用
- 効率性と信頼性を追求し、実績があり堅牢なユニバーサル (静音) スイッチング電源 (PSU)を採用
- 静音 (ファンレス) 動作により、Sixは音楽だけを聴きたいスタジオやオーディオファイル・アプリケーションに最適



MX36

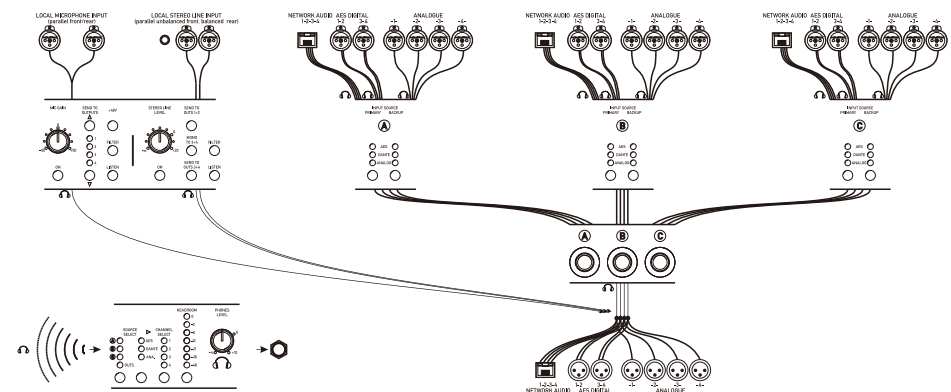
コンソール&オーディオスイッチャー

3 Set x 4 Inputs (Ana/AES/Dante) 4 x Outputs (Ana/AES/Dante), Dual PSU, W/C In

MX36は、複数のミキシング・コンソール出力をスピーカーシステムやシステムプロセッサへルーティングするという長年の課題に対して、極めてシンプルかつ優れたソリューションを提供するために設計されました。

クオリティの劣るサブミキサーや、過剰なスペックで複雑すぎるプロセッサにこの役割を委ねるべきではありません。目的の作業に最適なツールを選択し、コストを削減しながら、適切に処理を行いましょう！MX36コンソール・スイッチング・システムこそが、まさにその「正解 (ソリューション)」です。

Signal Paths, Switching and Monitoring Points



製品概要

MX36は、洗練された2Uフォーマットの中に、アナログ、AES、およびDanteソースにまたがる36系統の入力を備えています。これらは4系統1組 (一般的に個々のコンソールからのLeft-Right-Front Fill、およびSubフィードをサポートするため)として配置されています。

すべてのAES入力にはSRC (サンプルレート・コンバーター)が搭載されています。出力は4系統1組で、アナログ、AES、およびDanteネットワークのすべてから同時に出力可能であり、AES出力ではワードクロックとの同期 (Sync)も利用可能です。

お客様がソースをモニターしていない時であっても、MX36は常にモニタリングを行っています。信号の完全性を常にチェックしており、万が一何らかの障害が発生した場合には、最も優先順位の高いソースをシームレスに自動選択します。

4系統の出力 (こちらもアナログ、AES、Danteの各フォーマットで同時に出力可能、かつAES出力での外部同期オプション付き)に何をルーティングするかは、A、B、またはCのボタンを押して選択だけです。

BGM用のステレオソースや、アナウンス用のマイクをMX36に直接入力することも可能です。ヘッドホンを接続すれば、あらゆるソースからの個々のフィードをモニターできるだけでなく、出力の状態を確認したり、冗長化によるフェイルオーバー (バックアップ切り替え)の挙動を事前に検証 (ベリファイ)したりすることもできます。



DS8000

シグナルプロセッサー・分配器
オーディオ・ディストリビューション・システム

8 Channel Active Mic/Line

DS8000は、16系統のトランスバランス型アイソレート出力と、標準装備された16系統の電子バランス出力を備えた、2Uサイズ、8入力・32出力のマイク/ライン・ディストリビューション・システムです。入力トランスの追加、および電子バランス出力をトランスバランス出力へ変更する仕様は、オプションとして用意されています。

製品概要

ゴテリエ賞 (Gottelier award) を受賞したアレックス・クーパー (Alex Cooper) が新たに設計したマイク・プリアンプを搭載したDS8000は、デュアル・リダundant電源*、中継 (Outside Broadcast) で役立つシンプルで「1対多」のスプリット・スイッチング、誤操作を防ぐ48V「セーフ」機能など、多くの新しい機能を備えています。

ステージ下の暗い環境にも対応する控えめなパネル照明、そして新たに特注された出力トランスのすべてが融合し、柔軟で堅牢な高品質オーディオ・ディストリビューション・システムとしての先代の評価をさらに高めるパッケージを作り上げました。

コントロールパネル部分を凹凸 (リセス) 構造にした堅牢な2Uスチール製筐体により、破損や誤操作による予期せぬ調整を防ぎます。

低照度環境に対応したコントロールパネル部分の照明。DC電源リンク機能により、万が一どちらかの機器の電源が喪失した場合でも、ペアリングされた機器の安全なフェイルオーバー・モードを有効にします。

優れたノイズ特性とCMR (同相信号除去比) を備え、長いケーブル (一般的に1kHzで120dB) を使用した場合でも驚異的なパフォーマンスを発揮する新設計のディスクリート・マイク・プリアンプ。改善されたゲイン・レンジは、-6dBから+42dBまで6dBステップで切り替え可能になりました。

特徴

- 各チャンネルには、ソロ (Solo) および48Vインジケータを伴う、個別の4セグメントLEDメーターを装備しています。
- FOH (フロント・オブ・ハウス) 出力およびMON (モニター) 出力での検出を介して、入力ファンタム電源をリモートコントロール可能です。
- すべてのチャンネルに個別のファンタム電源を備えており、FOH、MON、およびフロントパネル用の「セーフ」スイッチング機能を搭載しています。
- ハムノイズを防ぐためのグラウンド・リフト回路スイッチを搭載 (MONおよびFOHで独立してコントロール可能) しています。
- チャンネル1の入力を最初の16系統の出力へ、またはチャンネル5の入力を後半の16系統の出力へと送る、切り替え可能な「O/Bスプリット」モードを搭載しています。
- ハイパワーなヘッドホンアンプを備えたソロ・リッスン (Solo listen) 機能と外部バスにより、ヘッドホンジャックを差し替えることなく、他の機器のモニタリングが可能です。



D40-X DSP D80-X DSP D100-X DSP

Delta 100 DSP With PFC - 4 x 2700w

Delta-X (XTA & MC² 製) により、システムのパワー、プロセッシング、そしてコントロールを新たな次元へと引き上げます。すべてのパラメーターの完全なコントロールは、XTAの伝統通りフロントパネルから常時可能ですが、機能満載のイーサネットコントロールが追加されたことで、滑らかなリモート管理が実現しました！

高い実績を誇るMC² Audio Delta | XTA DPA/DNAプラットフォームをベースに構築された「X」は、信頼性の高いワークフローと期待通りのパフォーマンスを提供しつつ、ファームウェア、ソフトウェア、パワーテクノロジー、そしてサウンドパフォーマンスにおいて重要な進化を遂げています。

ステージ、フェスティバル、クラブ、シアター、映画館、バー、レストランなど、あらゆる現場のパワー、プロセッシング、コントロールを支えます。

特徴

- 先進的で音響特性に優れたパワーアンプと、高解像度を誇るXTAのプロセッシング「algo-rhythms (a.k.a. Audiocore DSP)」を融合させることで、プロフェッショナルオーディオのパフォーマンスと利便性を新たな高みへと引き上げます。
- Power Factor Correction (PFC) を搭載した次世代ユニバーサルパワーサプライ：電気効率の向上、サウンドパフォーマンスの改善、そして世界中どこでも使える互換性を実現します。
- FIRおよびIIRフィルタリング、ダイナミックEQ、そして非常に豊富なパラメトリックEQオプションといった強力なプロセッシング機能により、すべてのサウンドをより向上させます。
- Analogue, AES3、およびDante/AES67 (オプション) フォーマットに対応。さらに、4系統の予備 (AUX) DSP出力を利用できるユニークな拡張機能も備えています (これらの出力は、様々な「ピックポイント」からネットワークヘッダーとして供給することも可能です)。これにより、すべてのアンプにDSPを搭載する必要がなくなるため、マルチチャンネルシステムのコストパフォーマンスがさらに高まり、コスト削減に貢献します。
- コントロールは、ソフトウェア業界をリードするGlobconとのテクニカルパートナーシップを介して行われます。先進的なグルーピングアーキテクチャにより容易な構成が可能となり、システムのチューニングや設計を大幅に効率化できます。また、よりシンプルなシステムに最適な (大規模システムでも十分に有効な) Delta-Direct iPadアプリによる従来のコントロールを選択することも可能です。Globconコントロールと、他の主要なFOHソリューションとの組み合わせが、新たな可能性を切り拓きます。
- 2026年の新機能：定評があり、今なお拡充を続けるAudiocore DSPラウドスピーカープリセットライブラリの組み込み、およびアンプとプロセッサー (DP648) を同一プラットフォーム上でコントロールする機能が追加されました。
- 入力：Danteネットワークオーディオ (オプション) × 4、AES3 × 2 (4チャンネル)、Analogue × 4。パワーアンプおよびAUXソースプロセッシング用のミックスマトリクスを搭載。
- 出力：Danteネットワークオーディオ × 4 (オプション)
- AUX出力 × 4：独立したプロセッシングとメモリーを備えたXLRラインレベル出力。

仕様

	Delta 40 DSP	Delta 80 DSP	Delta 100 DSP
定格出力 (1チャンネルあたり) [Crest Factor = 4.8] (Watts)			
8Ω	500	1000	1400
4Ω	1000	2000	2700
2.7Ω	1400	2200	3700
2Ω	1200	2000	3500
ブリッジ出力 (1チャンネルあたり) [Crest Factor = 4.8] (Watts)			
8Ω	2000	4000	5600
4Ω	2400	4000	7000
THD+N, 4Ω (%)			
@1kHz, 最大出力-1dB時	0.08	0.18	0.08
@20Hz - 20kHz, 最大出力-1dB時	0.1	0.2	0.1
Gain Options (dB)	26/32	32	32
最大出力時の入力感度オプション (dBu)	6.23	8.3	10.7
最大出力時の入力感度オプション (V)	1.59	2.0	2.66
周波数特性, +0/-0.5dB (Hz)		20 - 20000	
定格消費電力 @240V, 4Ω (A)	2.9	5.0	7.5
定格消費電力 @120V, 4Ω (A)	6	10.4	15.5
寸法 H x W x D (mm)			
本体	88 x 482 x 428		
質量 (kg)			
本体	10.0	10.3	10.9



D40-X ND D80-X ND D100-X ND D120-X ND

Delta 100 DSP With PFC - 4 x 2700w

MC²のDelta-Xがシステムのパワー、プロセッシング、そしてコントロールを新たなレベルへと引き上げます。すべてのパラメーターは、従来製品と同様にフロントパネルから完全にコントロール可能ですが、さらに、洗練されたリモート管理を実現する機能満載のイーサネット・コントロールが追加されました。

定評のあるMC² Audio Deltaプラットフォームをベースに構築された「X」は、皆様が期待されるおなじみのワークフローとパフォーマンスを提供しつつ、ファームウェア、ソフトウェア、電源テクノロジー、そして音響パフォーマンス(ソニックパフォーマンス)においていくつかの重要な機能強化を実現しています。

ステージ、フェスティバル、クラブ、シアター、映画館、バー、レストランなど、あらゆる現場をパワー、プロセッシング、そしてコントロールします。

MC²による高精細なパワーアンプであるDelta シリーズは、全く新しい次元のパフォーマンスと利便性を提供します。

Non-DSPアンプ(DSP 非搭載モデル)の本製品も、Dante ネットワーク入力に対応(選択)可能です。

全てのパラメーターは、XTAの伝統通りフロントパネルから完全にコントロール可能ですが、さらに機能豊富なイーサネット・コントロールが追加されたことで、より洗練されたリモート管理を実現しました。

仕様	Delta 40	Delta 80	Delta100	Delta 120
定格出力 (1チャンネルあたり)[Crest Factor = 4.8] (Watts)				
8Ω	500	1000	1400	2400
4Ω	1000	2000	2700	4600
2.7Ω	1400	2200	3700	6250
2Ω	1200	2000	3500	6800
ブリッジ出力 (1チャンネルあたり)[Crest Factor = 4.8] (Watts)				
8Ω	2000	4000	5600	---
4Ω	2400	4000	7000	---
THD+N, 4Ω (%)				
@1kHz, 最大出力-1dB時			0.08	
@20Hz - 20kHz, 最大出力-1dB時			0.1	
Gain Options (dB)			26/32	
最大出力時の入力感度オプション (dBu)	6.23	8.79	10.7	13
最大出力時の入力感度オプション (V)	1.59	2.13	2.66	3.48
周波数特性, +0/-0.5dB (Hz)			20 - 20000	
定格消費電力 @240V, 4Ω (A)	2.9	5.0	7.5	6.4
定格消費電力 @120V, 4Ω (A)	6	10.4	15.5	13.2
寸法 H x W x D (mm)				
本体		88 x 482 x 428		
質量 (kg)				
本体	10.0	11.0	10.8	12.25



I-38 I-64 I-68

設備用パワーアンプ

8 x 640W (4Ω) with load monitoring, GPO & DANTE

I-Seriesは、Lo-Z/Hi-Z direct-drive 機能を含む多彩な機能セットを提供しており、システムデザイナーは異なるインピーダンスにおいてスケーラブルな出力を得ることができます。また、各種機能を選択するためのディップスイッチも備えています。さらに、チャンネルペアのブリッジ接続にも対応しており、大きな負荷要件に対して、より高い出力を供給します。

この最高峰の音質は、広範な負荷および温度条件下において維持されます。また、洗練されたサイドチェインリミッターが歪みやスピーカーの破損を防ぎますが、これらはクリッピングが発生する直前までは回路から除外されています。制御回路は、短絡、DC、過度な温度上昇に対する完全な保護機能を提供するとともに、突入電流制限も備えています。

これらに加え、GPOステータス / 負荷モニタリング / GPI接続性、オプションのDante/AES67カード、そして真のユニバーサルPFC SMPSUを組み合わせることで、I-Series アンプは多くのアプリケーションにおける最適な選択肢となります。

環境・省エネ(グリーン/エネルギー効率)への配慮が設計の根幹に組み込まれており、背面で選択可能なオートスタンバイ機能(2W)によって、その要求をさらに満たしています。

- 特徴

■ フェニックス / バリアストリップ、およびXLR / バインディングポストのオプションを選択可能。

■ Danteカードの有無を選択可能。
- direct drive(トランスレス)によるHi-Z動作(70/100Vライン)。

■ 負荷、スタンバイステータス、およびOKステータスの柔軟なGPOレポート機能。

■ GPIによるスタンバイ / オン状態のコントロール。

仕様	i-38	i-64	i-68
定格出力 (1チャンネルあたり)[Crest Factor = 4.8] (Watts)	2 / 8 チャンネル	2 / 8 チャンネル	2 / 8 チャンネル
8Ω	330/430		370/350
4Ω	460/378		640/600
2.7Ω	367/326		800/600
2Ω	275/294		650/600
ブリッジ出力 (1チャンネルあたり)[Crest Factor = 4.8] (Watts)			
8Ω	920/756		1280/1200
4Ω	---		1280/1200
THD+N, 4Ω (%)			
@1kHz, 最大出力-1dB時		0.08	
@20Hz - 20kHz, 最大出力-1dB時		0.1	
Gain Options (dB)		26/32(リアスイッチ)	
最大出力時の入力感度オプション (dBu)	-		+11/+5
最大出力時の入力感度オプション (V)	-		2.75/1.4
周波数特性, +0/-0.5dB (Hz)		20 - 20000	
定格消費電力 @240V, 4Ω (A)	2.0		3.0
定格消費電力 @120V, 4Ω (A)	3.73		5.58
寸法 H x W x D (mm)			
本体		88x482x428	
質量 (kg)			
本体	10.9		10.0